

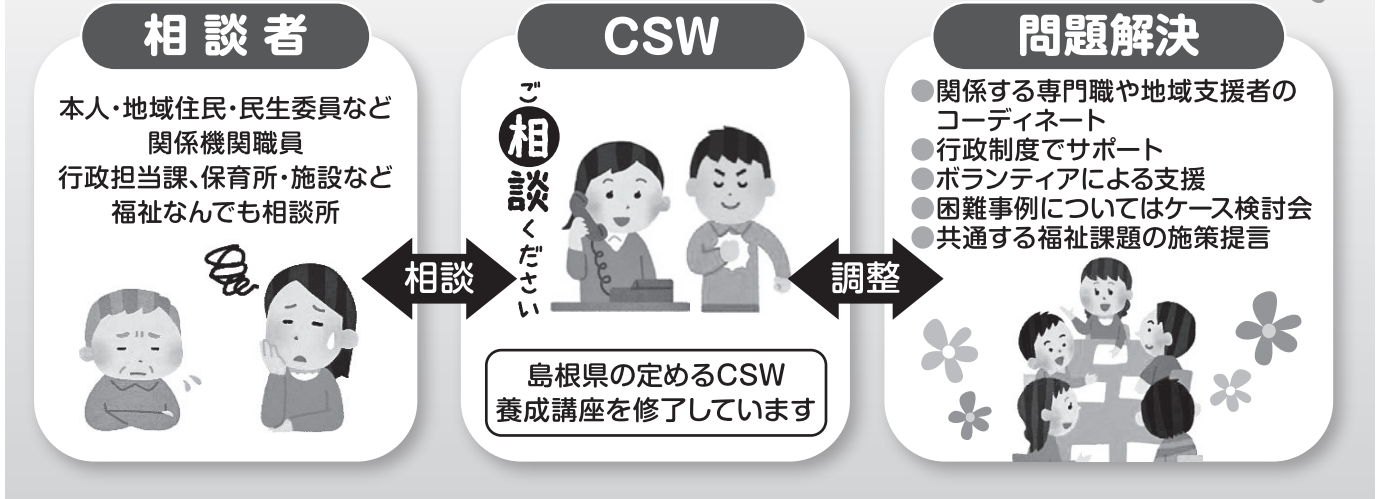


今月の誌面	
P2	●平成30年度松江市社会福祉協議会事業報告・決算報告
P3	●市制130周年記念 2019松江市健康福祉フェスティバルの開催
P4	●令和元年 高砂祝いについて のお願い が広がっています！なごやか寄り合い事業 ●困っている人にごそおせっかいを!!おせっかいのススメを作成しました。
P5	●第71回松江市民余芸大会の出演者を募集します
P6	●こんにちは、地域包括支援センターです ●善意のご寄付ありがとうございます



# いつもあなたのそばに コミュニティソーシャルワーカー(CSW)

- 主な役割**
- 福祉なんでも相談所のバックアップ
  - 社会的援護を要する方に対する見守り・相談支援からサービスへのつなぎ
  - 要援護者の方の地域生活を支えるネットワークの構築
  - 地区社会福祉協議会活動の支援



少子高齢化が進むとともに、家庭や地域での人間関係が希薄化する中で、地域においては社会的孤立を背景にした、高齢者の孤立、孤独死、生活困窮、児童虐待など様々な問題が発生しています。このような中で、国や自治体では、「地域共生社会」の実現に向けた施策が推進されています。

このように国をあげてすすめられている取組みは、社協の方向性と合致するものであり、本来の使命と理念に立ち返り、誰も排除しない「我が事・丸ごと」の地域づくりや地域包括支援システムの実現に向けて取組みました。

特に、これまでの既存の事業や活動を活性化し、総合相談支援の強化充実を図りました。

平成30年度は以下の重点目標を掲げ事業を推進しました。

## 1 「我が事・丸ごと」の地域づくりの推進 (地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築事業)

全ての社協職員がなんでも相談員として地域住民が抱える様々な課題を「ふくしなんでも相談所」や「巡回相談」等をおして丸ごと受け止め、支援しました。相談支援の中から、あらためて社会的に孤立している市民の状況が明らかになったため「社会的孤立予防プロジェクト」を立ち上げ、福祉推進員のブロック研修会等で、社会的孤立の背景について住民理解を深めることができるよう努めました。

## 2 コミュニティソーシャルワークの推進

コミュニティソーシャルワークとは、地域において生活上の課題を抱える個人や家族に対する“個別支援”と、それらの人々が暮らす生活環境の整備や住民の組織化等の“地域支援”をチームアプローチによって展開・実践することです。

各日常生活圏域を担当のコミュニティソーシャルワーカー(CSW)は、ふくしなんでも相談所で把握した事例に対して相談支援し、必要に応じて関係機関と連携しながら新たな支えあいの仕組みづくりに取り組みました。

## 3 総合相談機能の強化

総合相談調整室を中心に、社協の持つ様々な相談機能「コミュニティソーシャルワーカー」「地域包括支援センター」「障がい者サポートステーション絆」「くらし相談支援センター」「権利擁護事業」等との連携を強化し、さらには法人外組織「法テラス島根」等と連携し、総合相談機能の強化を図りました。

## 4 地域包括ケアシステム実現に向けた事業の推進

『在宅医療・介護連携支援センター』を拠点に、在宅医療と介護を一体的に提供できるよう、松江市・保健所・医師会・介護支援専門員協会・訪問看護ステーション・地域包括支援センター等と医療と介護関係者の情報共有や地域住民を対象に講座や寸劇をとおして在宅医療や介護の理解を深めました。

各地域包括支援センターでは、介護支援専門員・サービス提供事業所などを対象に「地域ケア会議」「松江市事例検討会」「公開講座」を開催し、高齢者の介護予防・自立支援の視点に立ったサービス提供や介護予防ケアマネジメント力の向上に取り組みました。

## 5 災害ボランティアセンターへの派遣支援

平成30年度も全国各地で自然災害等による甚大な被害が発生しました。被災地へ職員を派遣し、各市町社協で開設された災害ボランティアセンターの応援を行い、被災者へ寄り添った支援を実践しました。

## 6 第4次発展強化計画の策定

本会全体の活動・事業の方向性、果たすべき役割及び組織体制の強化や財政基盤の確立、人材育成等運営基盤の強化等について検討し、今後の本会のあり方の具体像を示す「第4次発展強化計画」を策定しました。

## 社協事業の9つの柱

1 社協運営及び機能強化

2 地域福祉及び連絡調整の強化

3 ボランティア活動及び福祉教育の推進

4 在宅生活支援事業の推進

5 公的福祉サービス受託事業の推進

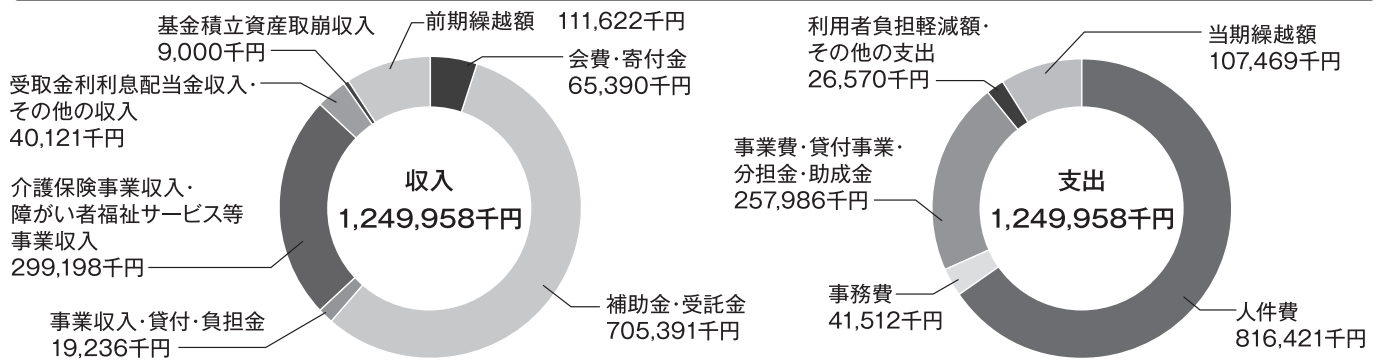
6 介護保険関係事業の推進

7 障害者自立支援法等障がい者関連事業の推進

8 児童福祉サービスの推進

9 福祉施設等管理運営事業の受託

## 平成30年度決算の概要



平成30年度 資金収支決算書 (単位:千円)

収入 (グラフデータ)			支出 (グラフデータ)		
会費・寄付金	65,390	5.2%	人件費	816,421	65.3%
補助金・受託金	705,391	56.4%	事務費	41,512	3.3%
事業収入・貸付・負担金	19,236	1.6%	事業費・貸付事業・分担金・助成金	257,986	20.6%
介護保険事業収入・障がい者福祉サービス等事業収入	299,198	24.0%	利用者負担軽減額・その他の支出	26,570	2.1%
受取金利息配当金収入・その他の収入	40,121	3.2%	当期繰越額	107,469	8.7%
基金積立資産取崩収入	9,000	0.7%			
前期繰越額	111,622	8.9%			
合計	1,249,958	100.0%	合計	1,249,958	100.0%

市制130周年記念

## 2019松江市健康福祉フェスティバルの開催

松江市民だれもが健康と福祉について学び、健やかに生きがいをもって社会参加できるよう、また、文化やスポーツを通して、世代間のふれあいや健康増進につながることを目的に松江市健康福祉フェスティバルを開催します。ご家族お揃いでご来場ください。

**日時** 7月28日(日)9:30~15:30

**場所** 松江市保健福祉総合センター(市立病院の隣)

**内容** 市民・NPO・事業者・行政などが、健康や福祉について学び、交流できる様々なブースを出展します。



**お問い合わせ** 松江市健康福祉フェスティバル実行委員会(松江市ボランティアセンター) ☎27-8388

令和元年

## 高砂祝いについてのお願い

例年、松江市高齢者福祉大会において、大会より高砂祝いを贈呈しております。

本年も夫婦お揃いで結婚65周年を迎えられる方々をお祝いいたしたく存じます。

つきましては、高砂祝い該当者の方は右記のとおりご連絡いただきますようお願いいたします。

併せて高砂祝い該当の方々を把握しておられる方は情報を提供いただきますようお願いいたします。

なお、情報提供いただく際に、高砂祝い以外にその情報を使用することはない旨をご説明いただき、ご本人了解の上でご提供いただきますようお願いいたします。

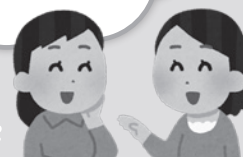
式典開催日	令和元年 10月16日(水)
式典開催場所	島根県民会館大ホール
高砂祝い該当者	昭和29年1月1日から同年12月31日までに結婚された夫婦
受付締め切り	令和元年 8月30日(金)必着

連絡先・お問い合わせ先 総務課 ☎21-5773

# ～広がっています!なごやか寄り合い事業～

平成30年度には…  
地域のみんでつくる、高齢者の交流の場が  
**新たに8会場立ち上がりました**

なごやか寄り合い事業では、  
皆様からの篤志寄付金が  
活用されております



お問い合わせ・ご相談はこちら

地域福祉課

☎24-5800

Fax 24-1020

## 困っている人にこそおせっかいを!!

### 「おせっかいのススメ」を 作成しました。



今、地域の人間関係は急激に希薄化しています。「向こう三軒両隣」という古き良き時代から、今は個人情報の問題があるからと、人との関わりを避け、まわりに関心を持たない人も増えてきているのではないのでしょうか?

しかし、地域の中には、ちょっとした困りごとに**ちょっとした手助け**や**ちょっとした声かけ**(おせっかい)があれば救われる人がいるのではないのでしょうか?

松江市社協では「無縁から有縁へともにつながるまち松江をめざして」をスローガンに、昨年度から「社会的孤立\*を見逃さない」啓発活動・取組みを行っています。

※社会的孤立とは…家族や地域社会との関係が希薄で、他者との接触がほとんどない状態。

この度、その活動の一環として、手引き「おせっかいのススメ」を、作成いたしました。

この「おせっかいのススメ」が今一度身近な地域での人と人とのつながりづくりを考えるきっかけになれば幸いです。

今後は各地区・団体向けに啓発活動も予定をしております。

冊子を使った啓発研修のご要望、冊子をご希望される方は下記までお問合せください。

おせっかいのススメ



[本文より引用] コップに愛という水を注ぐのは誰でもよいのです。これからの地域の役割です。

お問い合わせ先 松江市くらし相談支援センター ☎60-7575

## ★第71回 松江市民余芸大会の出演者を募集します★

日時 令和元年 12月21日(土)  
午後1時開演予定

会場 島根県民会館大ホール

募集対象 松江市内の職域、団体、個人など。プロ、アマは問いません。演目は自由ですが、出演時間は6分程度とします。

申込の〆切は10月11日(金)です

主催者で選考会を開いて10月下旬に応募者全員に通知します。

問い合わせは、山陰中央新報社事業部(電話32-3415 平日午前10時～午後5時)までお願いします。

# こんにちは、地域包括支援センターです



ほうかつさん

「からだ元気塾」に参加をして  
健康づくりと介護予防に取り組みましょう!



## 参加対象者

- 65歳以上の人で、体力低下など不安がある方
- 集団指導の運動教室に参加できる方

(注)要介護1以上の方は、ご参加いただけません。

## 参加費

1回 500円

## 内容

- ストレッチ・筋力アップのための体操等を行います。
- 無料送迎があります。

## あなたのまちの「からだ元気塾」

曜日	午前 10:00~11:00ごろ	午後 14:00~15:00ごろ
月	美保関西ふれあいプラザ香梅の里 法吉公民館 憩いデイサービス(東出雲)	生馬公民館
火	朝日公民館 大庭公民館 玉湯公民館	鹿島公民館 朝酌公民館 竹矢公民館 忌部公民館
水	雑賀公民館 城東公民館 秋鹿公民館 きまち来楽館(宍道)	島根公民館 川津公民館 出雲郷公民館
木	古江公民館 古志原公民館 全労済在宅介護支援センター ほほえみ(東出雲)	市民活動センター (スティックビル) 淞北台会館 城西ふれあいホール 菅田会館 宍道公民館
金	大野公民館 古浦集会所 本庄公民館 津田公民館 日吉ふれあい会館(八雲) 東寿苑(東出雲)	御津公民館 八束公民館 持田公民館 乃木公民館
土	美保関東ふれあいプラザ	

## お申し込み・お問い合わせは…

地域包括支援センター名	連絡先	担当地区(公民館区)
松東地域包括支援センター	☎ 24-1810	朝酌、川津、本庄、持田、島根、美保関、八束
松東サテライト	☎ 72-9355	
中央地域包括支援センター	☎ 24-6878	城北、城西、城東、白湯、朝日、雑賀
松北地域包括支援センター	☎ 82-3160	法吉、生馬、古江、秋鹿、大野、鹿島
松南第1地域包括支援センター	☎ 60-0783	津田、大庭、古志原
松南第2地域包括支援センター	☎ 52-9570	竹矢、八雲、東出雲
湖南地域包括支援センター	☎ 24-1830	乃木、忌部、玉湯、宍道
湖南サテライト	☎ 66-9355	



# 善意のご寄付ありがとうございました

善意のご寄付は、松江市社会福祉協議会篤志寄付金配分委員会で協議の上、  
社会福祉団体等への補助金及び社会福祉事業へ配分いたします。  
(ご寄付をいただいた方のお名前については、ご本人の了承のもとに掲載しています。順不同敬称略)  
平成31年3月21日～令和元年5月20日受付分

[香典・玉串・御見舞返し等]

桜井 弘子	石井 進一	次石 節男	野津 勝	段原 和彦
和田 友栄	安達 清心	松本 昭子	大野 登茂子	石倉 秀樹
三原 正樹	小池 智之	坂本 祐子(2件)	前田 勝彦	加藤 要
井川 茂	川島 英子	福田 治男	後山 和子	小林 晴夫
糸川 武志	今岡 章雄	高橋 文子	山本 祐一	相見 富美子
葛岡 治美	倉橋 政司	小林 茂	森脇 康隆	中村 雅樹
小原 恭子	安達 弘実	橋本 博江	五百川 秀男	小川 美清
三島 豊子	奥村 久雄	永瀬 友美	青砥 剛久	川西 泉
錦織 豊	目次 勝子	石田 敦子	津川 孝一	宇津 一夫
神庭 アサ子	櫻井 正昭	白根 友規	(故)川角 清	組嶽 修
霜村 大介	小室 裕司	野田 伸一	門脇 和子	糸川 順子
伊藤 一郎	藤田 尚	藤田 金市	上田 君枝	樋原 久俊
山本 充伸	佐藤 幸雄	門脇 美恵子	石橋 滋	曾田 征志(2件)
足立 璋光	浜名 弘子	古川 鮮治	山根 健晃	山岡 満江
塩野 徹	山根 竜輔	辻 昭子	宮森 俊朗	毛利 良輔
田中 康之	原田 幸子	小谷 栄子	小原 逸郎	石原 嵩之
渡部 萩子	高田 透	昌子 住友	松浦 直美	匿名 8件
金津 光則	大谷 博仁	涌田 晴海	川谷 剛	.....
萩原 朱美	金崎 三雄	石飛 正信	小谷 三千代	香典・玉串・御見舞返し等
久保田 広子	中村 千枝	船越 学	宅和 春雄	計 149件
角 清利	中村 千枝	寺本 米三	田淵 泰行	計 4,267,000円
柳浦 秀夫	稲田 正江	永田 智	筒井 保	【一般寄付金】
山田 武彦	川本 弘美	古藤 司	福島 肇	匿名 2件
魚 二六代	長谷川 絹子	門脇 厚典	荻野 智	.....
石倉 治真	村松 富美江	宮廻 政史	目附 直人	一般寄付金
川下 干城	幡垣 裕行	大廻 敬二	木井 宏治	計 2件
西浜 一男	灘 隆房	杉間 喜子	原田 澄江	計 15,000円
倉瀧 和子	河本 幹子	平井 孝延	池田 直樹	ご寄付は、松江市社会福祉協議会本所、支所、地区社会福祉協議会で受付しております。
金津 徹	中倉 生夫	神田 浩志	峰谷 美代子	
青戸 雄一	野津 敏敬	野津 絹枝	小笹 藤雄	
	石原 浩	佐々木 満里子	西之原 照子	

.....  
香典・玉串・御見舞返し等  
計 149件  
計 4,267,000円

【一般寄付金】  
匿名 2件  
.....  
一般寄付金  
計 2件  
計 15,000円

ご寄付は、松江市社会福祉協議会本所、支所、地区社会福祉協議会で受付しております。

発行  
編集

## 松江市社会福祉協議会

松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター内 E-mailアドレス shakyo-m@web-sanin.co.jp  
TEL(0852)21-5773 FAX(0852)21-5377 ホームページアドレス http://www.shakyou-matsue.jp

※点字版・音声版の社協だよりを希望される方は総務課までお問い合わせ下さい ☎21-5773  
社協だよりの発行は共同募金助成金の一部を活用しています。